

d (様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 5 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	152	事業名	小名浜地域水産業施設地盤健全化事業	事業番号	◆C-7-1-2
交付団体	いわき市	事業実施主体 (直接/間接)	いわき市		
総交付対象事業費	431,518 (千円)	全体事業費		431,518 (千円)	
事業概要					
<p>現在、小名浜地域水産業施設整備事業を進めているなかで、魚市場建設予定地の地盤調査を行ったところ、地盤の脆弱性が判明し、従前想定していた基礎杭 15m では安定性が確保できないことから、安定性が確保できる支持層に達する 60m まで基礎杭を伸長し対応する必要が生じたことから、地盤健全化を図る。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 『市復興事業計画』P44 ほか</p> <p>取組名：小名浜魚市場の再編整備への支援 取組内容：東日本大震災からの復興に向け、漁協等が行う、本市の水産業の拠点施設としての小名浜魚市場の再編整備について支援を行う。</p>					
当面の事業概要					
H25 年度：1 号埠頭地盤健全化工事					
東日本大震災の被害との関係					
<p>小名浜魚市場をはじめとする漁港区内に立地する水産業関連施設は、地震及び津波により、ほぼすべての施設が全壊又は半壊となるなど、非常に甚大な被害を受けている。</p> <p>また、冷凍・冷蔵施設については、小名浜のほか、近隣の中之作、江名の施設についても、甚大な被害を受けており、水産物の鮮度保持機能の早急な回復が求められている。</p> <p>また、原発事故の影響により、沿岸海域での漁業の操業自粛や水揚げ可能な回遊性魚種等に対する風評被害の発生など、水産業を取り巻く環境は極めて深刻な状況にある。</p> <p>こうした状況を打開し、本市の水産業が復興し、震災前より賑わいを取り戻していくためには、起点となる魚市場等の早期の復旧・復興と併せて、周辺地域との連携による新たな取組みなどが不可欠である。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>水産業共同利用施設復旧支援事業</p> <p>[内容] 被災した漁協等が行う水産業共同利用施設の機能の早期復旧や施設の応急的な復旧・修繕に必要な不可欠な機器等の整備に要する経費の一部を支援するもの。</p> <p>[補助率] 2/3</p>					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	C-7-1
事業名	小名浜地域水産業施設復興整備事業
交付団体	いわき市
基幹事業との関連性	
<p>小名浜地域水産業施設の建設予定地である小名浜港は、1 号埠頭より東を「漁港区」、西を「商港区」として使用区分を定めており、小名浜魚市場については、漁港区に建設することとなる。</p> <p>また、漁港区において、船上凍結品を扱う漁船が接岸可能な水深 9 m を有するのは、漁港区内では 1 号埠頭のみであることから、建設予定地は 1 号埠頭以外には適地がない状況である。</p> <p>しかしながら、建設予定地の地盤調査を実施したところ、地表から約 50m 付近までが軟らかく緩い地層であるという地盤の脆弱性が判明したことから、約 60m の杭基礎を施工する必要性が生じたものである。</p> <p>したがって、小名浜地域水産業施設復興整備事業による本市水産業の復興に寄与する拠点施設の整備を実現するためには、地盤健全化事業の実施は必要不可欠なものである。</p>	

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（いわき市交付分）

No.	152	事業名	小名浜地域水産業施設地盤健全化事業	効果促進事業	基本国費率(a)	4/5
-----	-----	-----	-------------------	--------	----------	-----

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降	合計
事業費	総事業費(b+f)			431,518				431,518
	交付対象事業費(b)			431,518				431,518
	うち、市町村以外の者が負担する額を減じた額(C)			431,518				431,518
	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 (d) = a × b + (c - a × b) / 2 ○効果促進事業等の場合 (d) = 0.8c	0	0	345,214	0	0	0	345,214
	対象外事業費(f)	0	0	0	0	0	0	0
事業工程	交付対象事業			1号埠頭地盤健全化工事				
	対象外事業							

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			
事業名	小名浜地域水産業施設地盤健全化事業	工事費 (A)	431,518		
箇所名	小名浜地区	控除額 (B)	0		
事業認可告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	431,518		
事業着手年度	平成25年度	基本国費率	4/5		
事業施行期間	平成25年度	交付額 (D)	345,214		
工事延長及び施行面積		摘要			
事業完了予定期日	平成25年度	工種	数量	単位	金額
経費の配分		地盤健全化工事	1	式	427,610
		施工監理	1	式	3,908
本工事費	431,518				
設計委託費					
用地費及補償費					
船舶及機械器具費					
工事費計 (A)	431,518	本工事費・計			431,518

(参考様式)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成25年度)

平成25年5月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

項目	平成25年度								備考
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
1号埠頭地盤健全化工事					→				

(注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

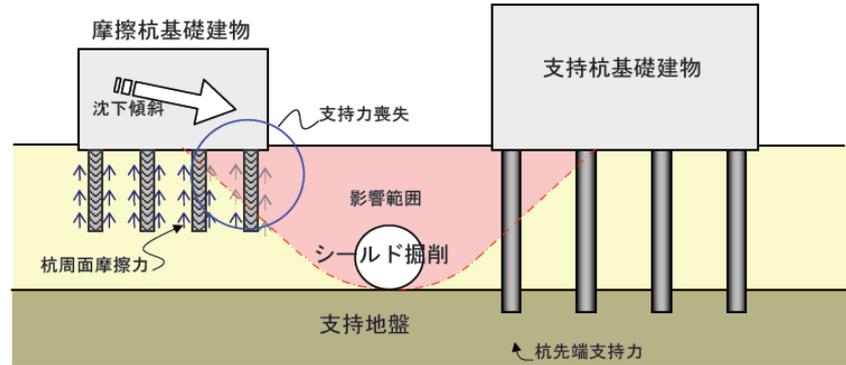
(注)平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

新・小名浜魚市場 杭基礎工事実施図

【杭基礎の種類と沈下】

杭基礎は**摩擦杭**と**支持杭**に大別されます。摩擦杭は杭周面の地盤との摩擦力で建物を支えるので、掘削等によりこの地盤が沈下すれば建物は沈下します。（一口に杭基礎と言っても摩擦杭はイメージが少し異なります。）

一方、支持杭は深い位置にある堅固な支持地盤まで杭を打設し、大半を杭先端の支持力で建物を支える（杭周面の摩擦力も加算する）ので、支持地盤以浅の掘削工事では、通常、地盤が沈下しても建物が沈下する事はありません。



■杭基礎（支持杭）の例

